

一般社団法人茨城県手をつなぐ育成会 令和2年度事業報告

令和2年度事業計画に基づき、会議・委員会活動、県への要望、「心のとも運動」、本人活動への支援、県障害者権利擁護対策推進事業、障害者権利条例推進事業などを引き続き実施したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、緊急事態宣言による外出自粛及びその後の感染予防等の対策のため、事業の中止又は変更・見直しを余儀なくされた。

特に、上半期のほとんどの活動が中止となり、多くの人が集まる各種大会や研修会、交流会、さらにスポーツ大会は実施できず、会議等も書面決議やオンライン会議・Web配信が導入されるようになり、下半期以降も「With コロナ」の新しい生活様式に則った活動が求められるようになった。

1 会議及び自主的な委員会活動等の展開

(1) 総会の開催

日程	会議名	議 題 等	備 考
6/5(金)	定時総会	<ul style="list-style-type: none"> ・2019(令和元)年度事業報告・決算報告の承認 ・令和2年度事業計画・収支予算(案)の承認 ・役員改選 	※書面決議

(2) 理事会の開催

日程	会議名	議 題 等	備 考
5/22(金)	第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・2019(令和元)年度事業報告・決算報告(監査報告) ・令和2年度事業計画・収支予算(案) ・役員改選 	※書面決議
7/21(火)	第2回理事会	—	※見送り
10/13(火)	第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の事業計画の見直し ・各委員会の活動状況 ・「茨城大会」の中止に伴う育成会会長表彰 	ホテル レイクビュー 水戸
11/26(木)	第3回理事会	—	※中止
3/23(火)	第4回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業計画案の策定 ・令和3年度事業収支予算案の編成 	4F 大研修室

(3) 委員会活動

理事会の付託に基づき、各委員会が企画・運営を行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響で、各委員会活動を見直したうえで実施した(以下、主なものを記載)。

① 総務委員会（飯村委員長） 委員会開催4回

日程	協議内容等	備考
4/21(火) (第1回)	—	※中止
6/23(火) (第2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度定時総会議案書(案)について ・令和2年度定時総会の開催方法について ・各委員会の活動内容等について ・「心のとも運動」の推進方策について など 	4F 大研修室
9/7(月) (第3回)	—	※中止
3/2(火) (第4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告、令和3年度事業計画(案)の方針について ・令和3年度事業予算の編成方針について ・各委員会の活動内容等について ・手をつなぐ育成会茨城大会の開催等について 	4F 小研修室A

② 研修委員会（嶋田委員長） 委員会開催5回

日程	協議内容等	備考
8/6(木) ほか	新型コロナの影響により、書面会議も導入して活動内容の見直しを行い、下記研修会等を実施した。	
11/4(水)	研修委員等研修会（4F 中研修室） <ul style="list-style-type: none"> ・演題：「成年後見人となって」 ・講師： 安藤 隆子 氏 (茨城県発達支援通園事業連絡協議会長) 	参加者 研修委員 8名 役員・会員16名 計 24名
1月～2月	レポート研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・会員に対し、綿祐二氏の過去の講演会レジュメを参考に、レポート報告書を徴収した。 	配布数：112名 報告数：90名 (参加率：80.4%)

③ 広報委員会（徳永委員長） 委員会開催14回

日程	協議内容等	発行部数
4/8(水) ほか	会報「育成会だより」を発行するため、14回の委員会を開催した。	
7月	会報「育成会だより」 第141号	3,700部
12月	会報「育成会だより」 第142号	3,700部
3月	会報「育成会だより」 第143号	3,700部

④ 権利擁護委員会（大坪委員長） 委員会開催3回

日程	協議内容等	備考
8/21(金) ほか	新型コロナの影響により、予定していた下記の2回の講習会は中止せざるを得なかった。 *講習会共通テーマ：「障害のある子の親が子の生涯の為に、今、やるべき事は？」	2F 団体会議室 他
7/16(木)	第1回講習会 講師：有賀 絵里 氏（茨城県地方自治研究センター）	※中止
11/20(金)	第2回講習会 講師：石橋 須美恵 氏（(社福) パステル）	※中止

⑤ 地域交流委員会（中村委員長） 開催2回

日程	協議内容等	備考
1/18(月) ほか	新型コロナの影響により活動内容が制限されたが、見直しを行い次年度に向けて下記の事業を実施した。	
1月	保護者等アンケートの実施 ・特別支援学校 PTA 会長に対し、保護者が求める情報や育成会への期待等を書面により徴収した。	配布数：19名 回答数：15名 (回答率：78.9%)
3月	地域交流パンフレットの作成 ・保護者に育成会を理解してもらうため「手をつなぐ育成会をご存じですか？」を作成した。	作成数：4,000部

⑥ 本人活動委員会（清水委員長） 開催1回

日程	事業名	備考
3/21(日)	新型コロナの影響により、予定していた下記の本人交流会は中止せざるを得なかったが、次年度の計画を協議した。	高齢者研修室
9/27(日)	第1回本人交流会 ・講師会（講師：有賀 絵里氏） ・その他	※中止
1/24(日)	第2回本人交流会 ・交流ゲームほか	※中止

(4) 特別支援学校保護者との交流事業

育成会会員の加入を促進し会活動の活性化を図るため、特別支援学校に通学する児童生徒の保護者との懇談会等を計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった。

※9月9日付けで、各特別支援学校長（土浦、石岡、つくば、美浦）あて、開催見送りの文書を発出

(5) ブロック懇談会等の開催

地域育成会との連携強化と地域育成会同士の連携促進により、会員の掘り起こしや育成会活動の活性化、情報交換による交流促進を図るため、単位育成会と県育成会役員によるブロック懇談会を計画したが、新型コロナウイルスの影響により実施できなかった。

2 県への要望

「県社会福祉予算対策委員会」を通し、県に対して社会福祉に関する要望を行った。

また、県の新型コロナの対策指針「茨城型コロナ Next」に関して、知事に緊急要望を行った。

日程	内 容	備 考
5/15 (金)	「茨城型コロナ Next」の基本的考え方についての緊急要望書を提出	県育成会
7/27 (月)	令和3年度社会福祉に関する要望(案)の提出	予算対策委員会(事務局・県社協)
8/11 (火)	第1回県社会福祉予算対策委員会の開催	
8月	社会福祉に関する要望県担当課ヒアリング ※中止	
10/28(水)	県社会福祉予算対策委員会で取りまとめた要望書を知事へ提出(新型コロナの影響により正副委員長が提出) (要望事項 政策要望: 2件) ① 夕方支援等デイサービス(仮称)の創設について(継続) ② 地域生活支援拠点の整備推進について(継続)	

3 「心のとも運動」の実施

県内公立学校関係機関の協力を得て、令和2年度は、下記7品目について頒布し、運動(令和2年6月～令和3年3月31日)を行った。なお、「心のとも運動」の強化のための理事等による小中学校への訪問働きかけは、新型コロナの影響等により実施できなかった。

○運動の実施状況

区 分	学校数 (A)	実施校数 (B)	実施率 (B/A)
小 学 校	468	190	40.6%
中 学 校	209	77	36.8%
義務教育学校・中等教育学校・県立附属中学校	18	2	11.1%
特別支援学校	25	22	88.0%
計	720	291	40.4%

○運動の結果

区 分	寄付単価 (A)	数量 (B)	寄付金 (A×B)	備 考
鉛筆	22円	36,427本	801,394円	
シャープ替芯	74円	819個	60,606円	
消しゴム	32円	7,507個	240,224円	
マーカーペン	87円	1,664セット	144,768円	
赤鉛筆	28円	2,369本	66,332円	
多機能ペン	141円	1,688本	238,008円	
ネームペン	43円	3,122本	134,246円	
賛助金	—	—	14,941円	
計			1,700,519円	

寄付金計 1,700,519 円のうち経費 (409,222 円) を除く 1,291,297 円 (前年度比 317,024 円減) については、啓発活動、委員会活動、「手をつなぐ子らの作品展」、特別支援教育研究活動などに活用されています。

4 全国、関ブロ、茨城大会の開催、及び研修会等への参加

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響のため、第 58 回手をつなぐ育成会茨城大会の中止をはじめ、全国手をつなぐ育成会連合会 (全育連) 及び関東甲信越ブロック手をつなぐ育成会連絡協議会 (関ブロ) が主催する各種大会等は、中止又は書面決議、オンライン Web 会議、DVD 配信などの感染予防措置がとられることとなり、各種の会議や研修会等に会員等が参加し、情報収集や会員自身が研鑽する機会を得ることができなかった。

(1) 第 58 回育成会茨城大会

手をつなぐ育成会茨城大会は、県内の知的障害者の家族及び関係者が一堂に会し、育成会活動の原点を再認識するとともに、これからの育成会活動について語り合い、知的障害者の福祉の向上・充実を図る大会として毎年開催しているが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止となった。

日 程	内 容 等	備 考
10/23 (金)	○会場 県総合福祉会館コミュニティホール ○式典 ・来賓祝辞 ・各種表彰 等 ○講演 ・基調講演 等	※中止

(2) 全国育成会連合会関係

日程	内容等	備考
6/30(火)	定時総会 (東京都)	※書面決議
10/3(土) ~4(日)	第7回全国大会愛媛大会 (松山市)	※中止
11月	権利擁護セミナー	※中止
12/3(木)	啓発キャラバン隊セミナー	※オンライン研修
2/26(金)	権利擁護セミナー (鳥取市)	※オンライン併用 DVD 配信
3/4(木) ~31(水)	育成会フォーラム及び行政説明会	※YouTube 配信
3/11(木)	全国都道府県代表者・事務局長合同会議	※オンライン会議

(3) 関東ブロック関係

日程	内容等	備考
6/2(水)	関ブロ連絡協議会代表者会議 (千葉市)	※中止
9/24(木)	関ブロ連絡協議会代表者会議 ・第54回関ブロ千葉市大会中止の報告 ・第55回関ブロ群馬県大会について 他	※オンライン会議
10/24(土)	第54回関東甲信越ブロック千葉市大会	※中止
2/12(金)	関ブロ連絡協議会代表者会議 ・第54回関ブロ千葉市大会中止の報告 ・第55回関ブロ群馬県大会の中止と情報発信 ・第56回関ブロ長野県大会の提案 他	※オンライン会議

5 本人活動への支援

(1) ボランティア活動参加促進事業の実施

在宅の知的障害者の自立と社会参加の促進を図るため、委託等により実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施時期が制限され実施団体も減少した(2団体)。

日程	実施団体	活動内容	備考
10/25 (日)	石岡市手をつなぐ育成会野ばらの会	清掃作業（ゴミ拾い、落ち葉清掃、花壇草取りなど）	参加者：31名 ボランティア(9) 支援者(22)
7/8(水) 7/9(木) 11/21(土) 12/17(木)	古河市心身障害児(者)父母の会	植栽作業、プランター花苗植え付け、花壇清掃、水やり、中庭草取りなど	延べ参加者：91名 ボランティア(39) 支援者(52)

(2) 本人交流会への支援

本人活動委員会が実施する「本人交流会」について、人的及び資金面から支援する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により本人交流会が中止となり支援できなかった。

(3) 障害児教育活動に対する支援

学校関係機関（茨城県教育研究会特別支援教育研究部）を通して次の事業を支援した。

日程	事業名	備考
4月～ 3月	コロナ禍の中で実施できた知的障害者育成事業（ブロック長会議・研究部広報誌作成等）への支援	※研修会等は中止
11月～ 2月	令和2年度第58回手をつなぐ子らの作品展 県内26カ所で開催（出品児童生徒数5,535名）	学校、図書館、 公民館等で開催

6 スポーツ、文化行事への参加・協力

県スポーツ・文化協会等が行う行事に参加又は後援等を予定したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、各大会が中止された。

(1) スポーツ関係

日程	大会名	備考
5/9(土)	茨城県障害者スポーツ大会（フライングディスク）	笠松運動公園他
5/24(日)	//（陸上競技、水泳、卓球、ボウリング）	※中止
9/13(日)	//（ソフトボール、バレーボール、サッカー、フットベースボール）	
9/19(土)	//（レクリエーション競技）	
9/26(土)	//（バスケットボール）	
10/24(土) ～26(月)	第20回全国障害者スポーツ大会（鹿児島県）	※見送り

(2) 文化、催事関係

日程	事業名	備考
11月	令和2年度あすなろ祭（県立あすなろの郷）	※中止
12月	第49回茨城県障害者技能競技大会（県職業人材育成センター）	※競技のみ実施
12/3(木) ～7(月)	ナイスハートふれあいフェスティバル2020 ナイスハート美術展【12月3日～7日】 学校教育の部発表会【12月4日】 一般の部の発表会【12月5日】	ザ・ヒロサワ・シティ会館 ※規模縮小 ※中止 ※中止

7 茨城県障害者権利擁護対策推進事業

障害者が地域社会において自立し、安心した生活が送れるよう「障害者なんでも相談室」を設置している。

平成24年10月からの障害者虐待防止法施行に伴い、県委託事業として「茨城県障害者権利擁護センター」を設け、相談員が虐待に関する通報、相談等を受付けている。このため相談員5名を配置し、コロナ禍を踏まえて下記の事業を実施した。

(1) 茨城県障害者権利擁護対策推進事業

- ・ 令和2年度相談件数 8件
- ・ 専門相談（弁護士相談） 2回（7/28、1/26実施）
- ・ 県障害者権利擁護センター関係機関連絡会 1回（書面開催に変更）

① 虐待相談件数の状況

<相談者>

	人数（人）	割合（％）
本人	0	0
家族親族	1	13
その他	7	87
計	8	100

<相談方法>

	人数（人）	割合（％）
電話	8	100
来所	0	0
その他	0	0
計	8	100

② その他の相談状況

その他の相談	連絡等
39	2

③ 虐待に関する相談の状況について

- ・ 相談形態、内容等は「別紙1」を参照。

(2) 障害者なんでも相談室

- 令和2年度相談件数 1,864 件
- 専門相談（弁護士相談） 2 回（上記（1）と同時）
- 知的障害者相談員研修会 新型コロナウイルス感染症の影響により、研修会
は中止し、「書籍送付による在宅研修」を実施

① 相談件数の状況

<相談者>

	人数（人）	割合（％）
本人	1,792	96.1
家族	55	2.9
その他	17	1.0
計	1,864	100.0

<相談方法>

	人数（人）	割合（％）
電話	1,820	97.6
来所	44	2.4
その他	0	0.0
計	1,864	100.0

② 「障害者なんでも相談室」相談の状況について

- 相談者、相談方法、内容等は「別紙2」を参照。

8 茨城県障害者権利条例推進事業

平成27年4月1日からの「障害のある人もない人も共に歩み幸せに暮らすための茨城県づくり条例」（茨城県障害者権利条例）の施行に伴い、県からの委託を受けて、「障害者差別相談室」を設置し、3人の相談員を配置して、障害のある人に対する差別や合理的配慮に関する相談に応じ、必要な助言及び情報提供並びに関係者間の調整を行うとともに、関係機関等と連携を図りながら差別の解消に取り組んだ。

① 相談件数の状況

<相談者>

	人数（人）	割合（％）
本人	51	75.0
家族	10	14.7
その他	7	10.3
計	68	100.0

<相談方法>

	人数（人）	割合（％）
電話	58	85.3
来所	4	5.9
その他	6	8.8
計	68	100.0

<障害種別>

	人数(人)	割合(%)
身障	18	26.5
知的	5	7.4
精神	37	54.4
その他	8	11.7
計	68	100.0

<相談種別>

	人数(人)	割合(%)
福祉	7	10.3
医療	7	10.3
商品・サービス	3	4.4
雇用	6	8.8
教育	6	8.8
建物・交通	3	4.4
文化・情報	3	4.4
その他	33	48.6
計	68	100.0

② 障害者権利条例等の周知啓発

障害者差別解消法や障害者権利条例の周知、及び障害を理由とする差別の解消や合理的配慮の提供について県民等に理解してもらうため、各種団体の研修会等で具体的事例を交えて幅広く説明する講師等派遣に取り組んだ。

<講師等派遣状況>

日程	依頼団体	内 容	受講者数	備 考
8/7	医療法人	障害者の権利全般	40	
9/10	秋田県	相談対応方法	19	リモート研修
9/11	秋田県	相談対応方法	22	リモート研修
11/17	社会福祉法人	障害者差別解消法	30	
11/18	取手市	障害者差別解消法	22	
2/3	茨城県	障害者差別全般	60	
2/25	古河市	障害者差別と職員管理	17	
3/18	行方市	障害者差別解消法	30	
3/25	社会福祉法人	障害者差別解消法	15	
計	9回		255	

※他にも派遣依頼があったが、コロナ禍のため開催が見送られた。